

## なぎなた大会で西原の子どもたちが活躍!

第13回おきでん旗争奪第32回沖縄県なぎなた大会が12月15日に県立武道館で開催され、西原なぎなたクラブが演技競技の各部門で好成績を挙げました。大会を振り返り、山田望来さん(西原東小5年)が「日頃の教を思い出しながら大会に臨むことができた。これからもたくさんメンバーが入賞できるよう練習を続けていきたい」と抱負を述べました。大会の主な結果は下記のとおりです。



### ○演技競技

#### 小学1、2年生の部

【3位】宮平沙和(西原小2年)・瀬長拓夢(同小1年)

#### 小学3、4年生の部

【3位】島川璃子(坂田小3年)・宮城心音(西原小3年)

#### 小学5、6年生の部

【2位】山田望来【3位】仲里すず(西原東小5年)・島川奈瑠菜(坂田小6年)

## 西原高男子バレー部、春高全国大会へ

9月14日から16日の日程で行われた第66回全日本バレーボール高校選手権大会(春高バレー)沖縄県予選大会で、西原高校の男子バレー部が見事に優勝。4年連続19回目の全国大会出場を果たしました。

全国大会には、與那嶺竜介くん(2年)をはじめ西原町在住の生徒7名がメンバー入りし、全国の舞台上で活躍しました。大会は1月5日から行われ、西原高校はベスト16まで進出しました。



全国大会に出場する選手7名に、派遣費用が助成されました

## 前田葉月さん、県選抜に選出

前田葉月さん(西原南小6年)が、第22回全国小学生バドミントン選手権大会に出場する沖縄県代表選手に選抜されました。前田さんは男女各6名ずつの団体メンバーに選出され、12月に山形県で開催された同大会に出場しました。

また、西原町人材育成会(上間明会長)は前田さんに派遣費用の一部を助成しました。



前田葉月さん(中央)

## 中学生が各スポーツ競技で躍動!

第27回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場する沖縄県選抜チームに、西原中男子バレーボール部の金城夢己くん(3年)、福里生聖くん(3年)、金子修大くん(3年)の3名が選出されました。3人は、12月に大阪府で開催された同大会に出場しました。

また、第41回当山堅一杯中学生ソフトテニス大会で西原中女子ソフトテニス部が優勝、西原東中男子ソフトテニス部が準優勝。第25回名嘉賀昌杯沖縄県中学校ソフトテニス大会の女子で比嘉理美・平良咲奈さん組が優勝、仲宗根佑・狩俣優里さん組(以上、西原中2年)が準優勝、男子では知名涼也・與那嶺晃大くん組(以上、西原東中2年)が優勝しました。この結果、12月に熊本県で開催された第28回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会に出場しました。



西原中男子バレーボール部のみなさん



西原中女子ソフトテニス部のみなさん



西原中男子ソフトテニス部のみなさん

上記で紹介した児童、生徒の県外派遣について、西原町人材育成会(上間明会長)が派遣費用の一部を助成しました。

## 監査委員からの定期監査報告書(要旨)

西原町監査委員 諸見里利秀・城間 義光

取得に時間がかかったこと」などを挙げている。

応募に際しては建設用地を所有しておくこと、建設計画は速やかに実行できる体制であることなど、充分検討して応募するように自治会に伝えてもらいたい。

### ●プロポーザル方式による契約について

プロポーザル方式とは、「競争入札に適さないと認められる場合、複数の業者から企画提案書の提出を受け、総合的に判断して事業者を決定する手続き」と定義されている。随意契約の一種であり、以下のような問題点もあると思われる。

- 特定の業者を選択する手段として使用される余地がある。
- 契約予定の相手方の主導により契約予定額が高めに設定される場合がある。
- プロポーザル方式の標準的な手続きや書類のフォームがないため、担当者によって手続きの不備や事業の成果に差が出る可能性がある。

上記の理由等から西原町においては、プロポーザル方式の要綱あるいはガイドラインを作成した方が望ましいと考える。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

平成25年11月6日から11月19日の間、平成25年度定期監査を実施しました。今回は予算執行状況と契約を取り上げました。監査の結果、おおむね適正に執行されていましたが、農業活性化支援システム開発事業、コミュニティ助成事業(集会施設の建設)、プロポーザル方式による契約について意見を記述します。

### ●農業活性化支援システム開発事業・・・執行率0%

予算額は9,965,000円で一括交付金による事業である。担当課への聴き取りで下記のことが判明した。

- システム開発を委託する場合には、通常であれば担当課内部で作成するはずの開発業務の委託仕様書が、この事業には作成されていない。
- 監査日(平成25年11月14日)現在で、開発業務を委託する企業の選定がまだ行われていない。今後この事業をどうするか検討をお願いしたい。

### ●コミュニティ助成事業(集会施設の建設)・・・執行率0%

西原台団地自治会長から平成25年11月12日付で、「顛末書」が町長に提出されている。当事業の執行断念に至った理由として「当初地主から10万円/坪で内諾を得ていたが、15万円/坪に再提示されたことで

お問い合わせ 西原町監査事務局 ☎945-5122

## 全国児童館おりがみ作品巡回展

作品を通して児童館の交流を目的とした「全国児童館おりがみ作品巡回展」に、西原町3児童館の子どもたちが力を合わせて作成した作品を応募しました。去年は平面のおりがみを作成して応募していましたが、今回は立体の作品にチャレンジしました。

テーマは「私たちの自然」です。それぞれの児童館の子どもたちがみんなで協力して、一つの作品を完成させました。



西原児童館「さわふじの花」



西原東児童館「内間御殿」



坂田児童館「きらきらビーチ」

西原町3児童館の作品と全国各地の児童館の作品の展示会が下記のとおり開催されます。ぜひ足を運んでご覧ください。

公益財団法人児童育成協会 こどもの城「動くこどもの城事業」との共催  
全国児童館(北海道から沖縄まで)西原町の3館合同児童館おりがみ作品展

期間: 3月8日(土)~3月14日(金) 場所: 西原町立図書館エントランスホール 入場料: 無料

お問い合わせ 福祉部福祉課 子育て支援係 ☎945-5311